

第2章 明和町の概況

第2章 明和町の概況

1. 地域の概況

1) 位置・面積

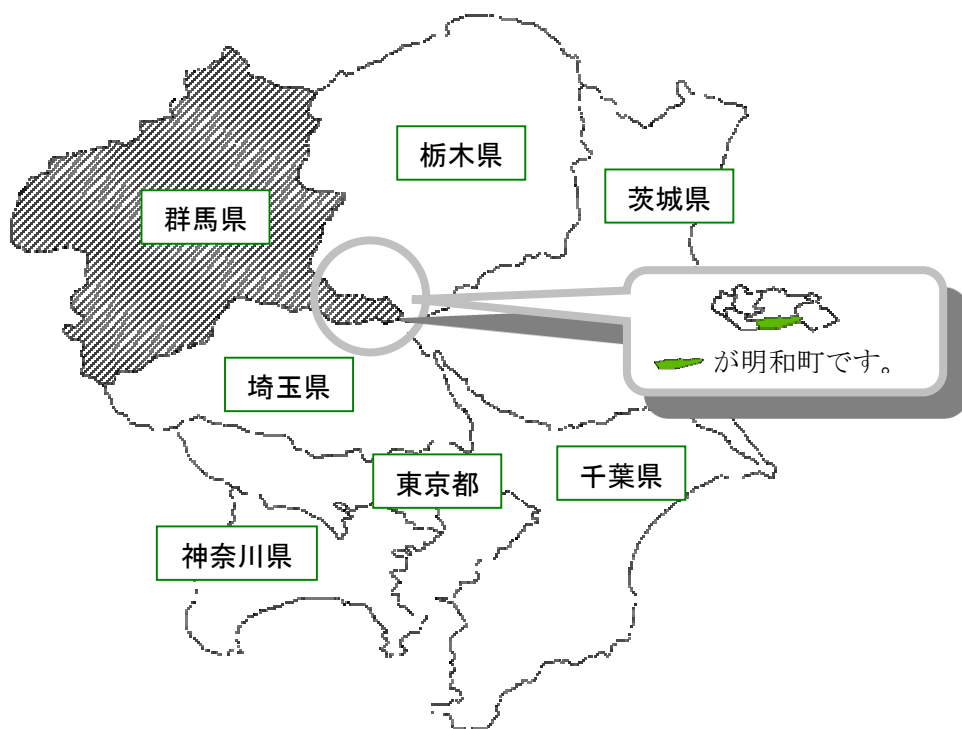


図-1 明和町の位置

明和町は群馬県の南東端に位置し（図-1）、北は谷田川を境に館林市と接し、東は板倉町、西は千代田町、南は利根川を隔てて埼玉県羽生市に接しています。

表-1 明和町の位置と面積

位 置	◇ 経度（東経） 139 度 32 分
	◇ 緯度（北緯） 36 度 12 分
標 高	◇ 約 17 m ～ 21 m
面 積	◇ 東西延長 約 11 km
	◇ 南北延長 約 3 km
	◇ 約 19.67 km ²

2) 気象

明和町の気候は、比較的温暖ですが、寒暖の差が大きい気候です。

年間降雨量は通常 1,000mm～1,300mm程度で、概して夏期多雨・冬期小雨です。

夏は内陸型で蒸し暑く雷雨が多く、冬は寒冷で北関東特有の空っ風である北西の季節風が激しく、乾燥します。また、日照時間は長く、降雪はまれです。

表-2 月別平均気温・降雨量 (平成 24 年)

月	平均気温 [°C]	降雨量 [mm]	月	平均気温 [°C]	降雨量 [mm]
1月	3	35	7月	27	134
2月	4	29	8月	29	19
3月	8	103	9月	26	111
4月	14	84	10月	18	70
5月	19	201	11月	11	45
6月	21	144	12月	5	25

資料：館林地区消防組合（館林消防本部）

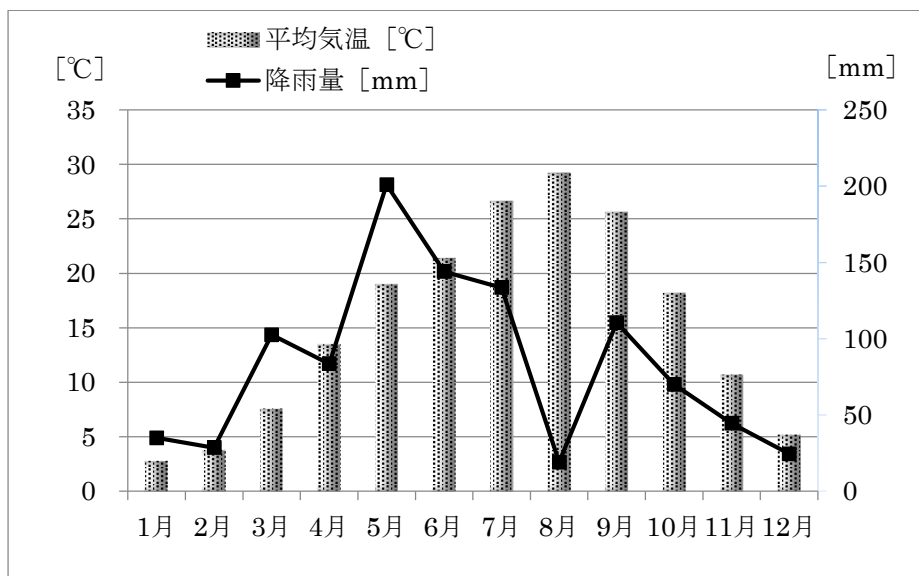


図-2 月別平均気温・降雨量 (平成 24 年)

2. 社会環境

1) 人口・世帯数

明和町の人口と世帯数の推移を表-3、図-3、図-4 に示します。

人口は平成 25 年 4 月現在で 11,383 人であり、近年、あまり増減がなく横ばいです。世帯数は年々増加しており、一世帯あたりの人数は減少しています（図-4）。核家族化の進行がうかがえます。

表-3 世帯数・人口・1世帯あたりの人数の推移（各年4月）

年	世帯数	人 口	1世帯あたりの人数
昭和30年	1,675	9,889	5.9
昭和40年	1,712	8,970	5.24
昭和50年	2,080	9,179	4.41
昭和60年	2,504	10,154	4.06
平成7年	3,114	11,376	3.65
平成12年	3,353	11,605	3.46
平成17年	3,519	11,326	3.22
平成22年	3,696	11,209	3.03

資料：国勢調査

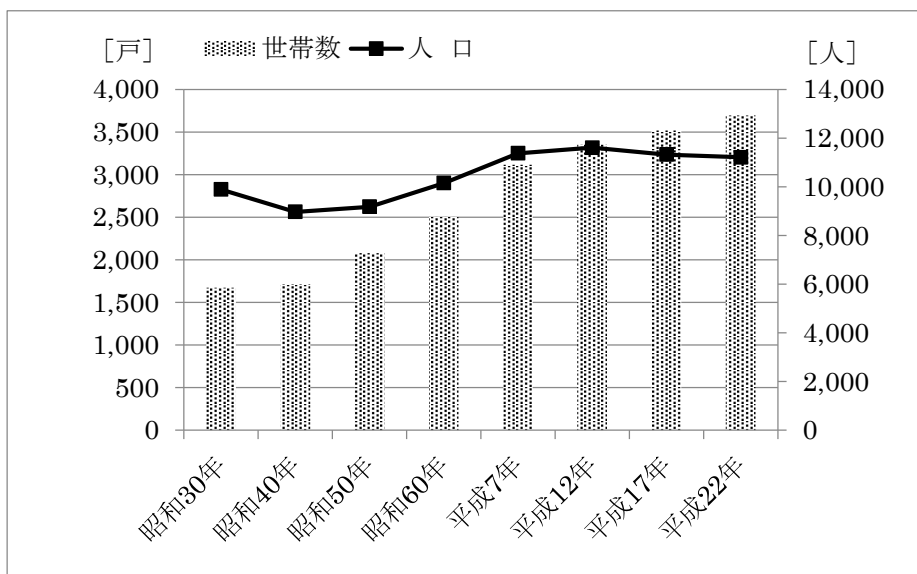


図-3 人口・世帯数の推移（各年4月現在）

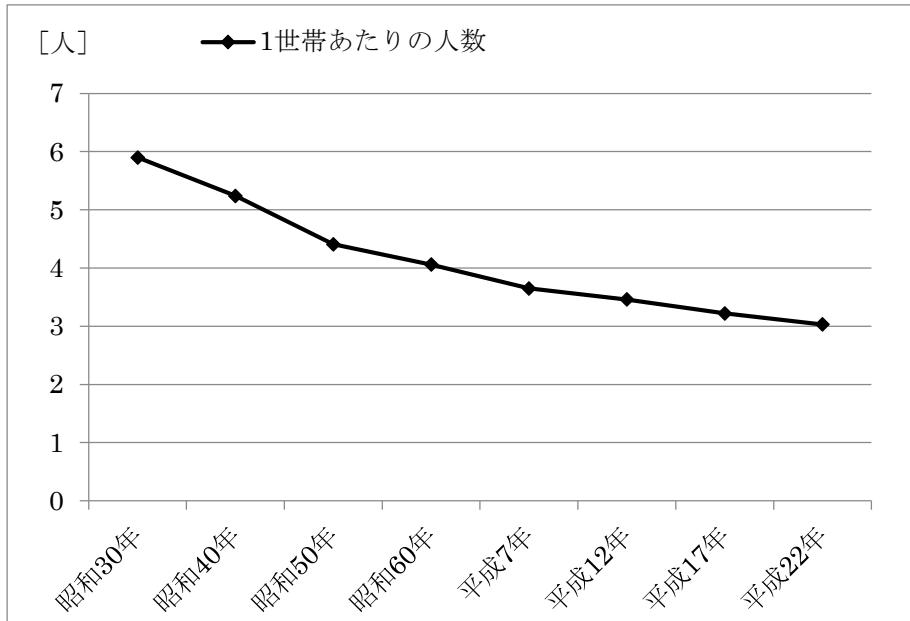


図-4 一世帯あたりの人数の推移（各年4月現在）

2) 土地利用

明和町の土地利用の状況を表-4、図-5 に示します。

町の面積 19,670,000m²のうち田・畑の合計が約45%を占め、山林・原野などはほとんどありません。

表-4 土地利用状況（平成25年1月現在）

地目	面積 [m ²]	構成比 [%]
田	4,631,029	23.54%
畑	4,219,832	21.45%
宅地	4,244,784	21.58%
山林	95,583	0.49%
原野	3,466	0.02%
河川・道路	5,177,807	26.32%
その他	1,297,499	6.60%
計	19,670,000	100.00%

資料：明和町（税務課）

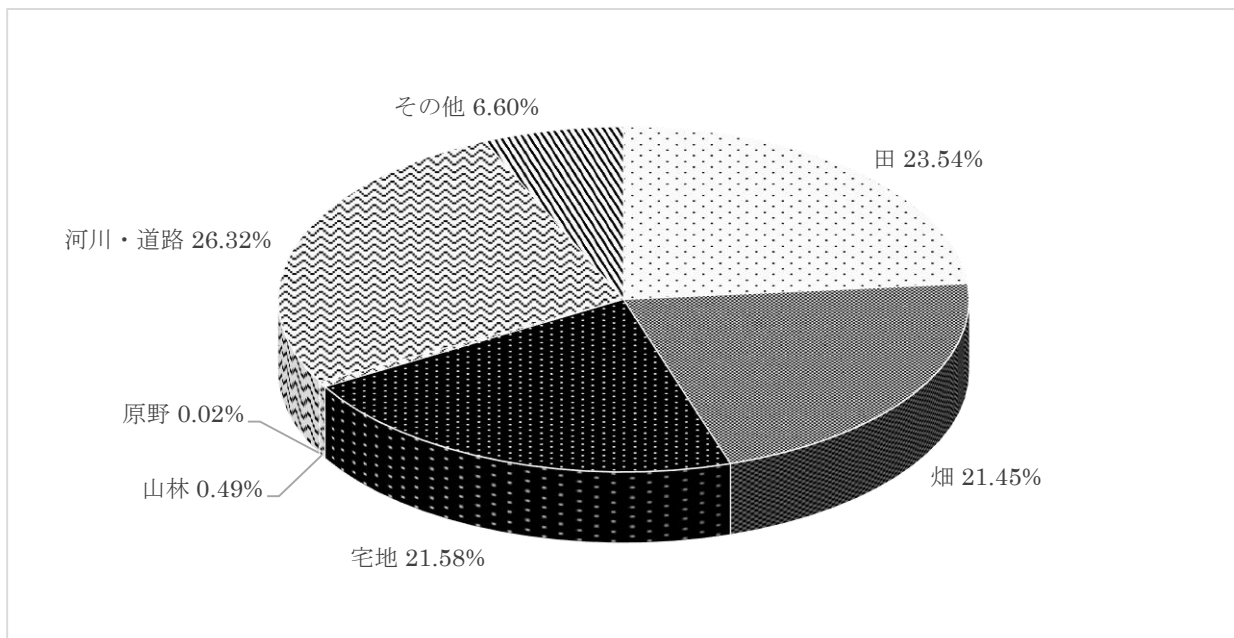


図-5 土地利用構成（平成25年1月現在）

土地利用のうち、田、畑、宅地の面積の推移を表-5、図-6 に示します。

表-5 土地利用の推移

(単位：m²)

地目	昭和 48 年	昭和 58 年	平成 5 年	平成 15 年	平成 25 年
田	5,751,888	5,669,874	4,954,418	4,802,657	4,631,029
畑	6,102,569	4,965,207	4,698,861	4,448,674	4,219,832
宅地	1,776,157	2,737,956	3,783,604	3,950,654	4,244,784

資料：明和町（税務課）

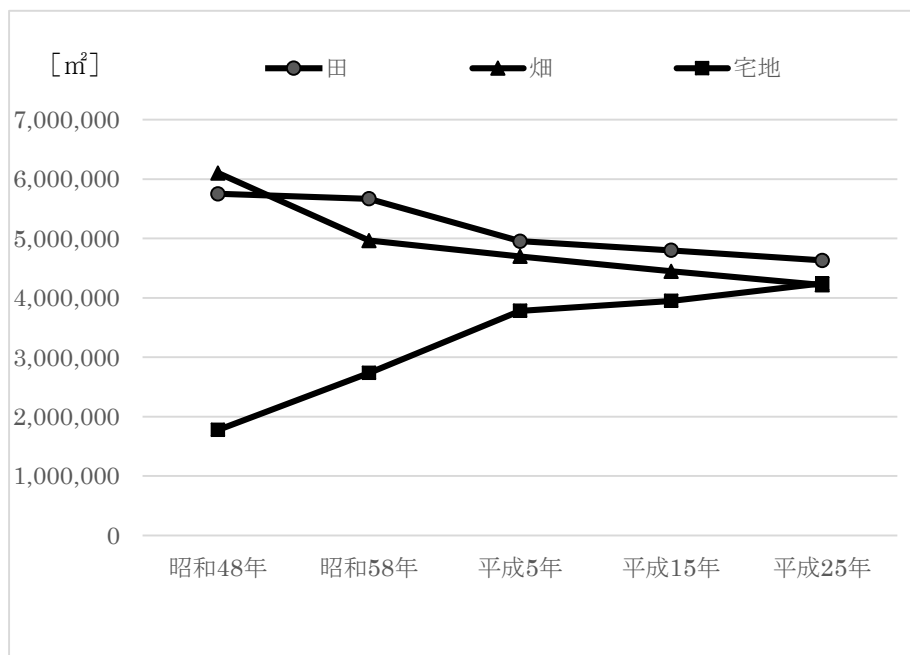


図-6 土地利用の推移

3) 産業

明和町の産業別就業者構成の推移を表-6、図-7に示します。

町の基幹産業であった農業（第一次産業）はこの55年間で74%から8%に激減しており、第二次産業、第三次産業は共に増加しています。

表-6 産業別就業者構成

産業分類	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
第一次産業就業者	3,727 74%	2,791 57%	1,801 35%	1,110 21%	855 14%	763 13%	678 11%	431 8%
第二次産業就業者	606 12%	1,114 23%	1,814 36%	2,390 46%	2,570 43%	2,515 41%	2,383 40%	2,046 36%
第三次産業就業者	736 15%	971 20%	1,488 29%	1,723 33%	2,533 43%	2,791 46%	2,923 49%	3,189 56%
計	5,069 100%	4,876 100%	5,103 100%	5,223 100%	5,958 100%	6,069 100%	5,984 100%	5,666 100%

資料：国勢調査

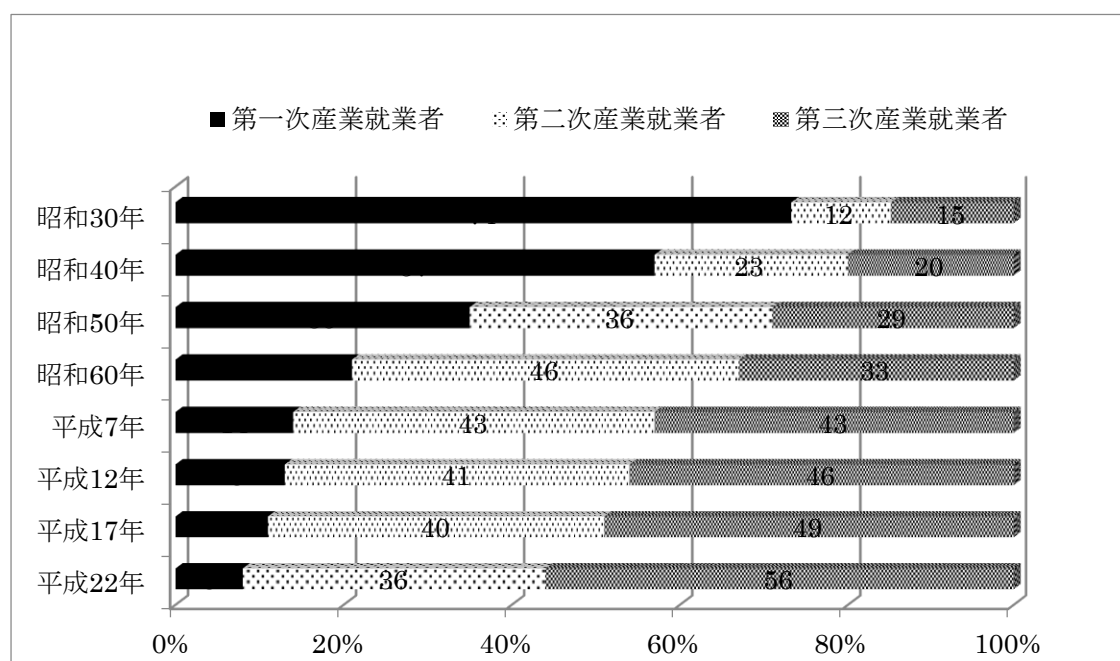


図-7 産業別就業者構成の推移

(1) 第一次産業（農業）

農家数、農家人口の推移を表-7、図-8、図-9に示します。

農業人口・専業農家数・第一種兼業農家数は減少し続け、近年は第二種兼業農家数も減少に転じています。

表-7 農家数、農家人口の推移

年	農家数（戸）		兼業農家（戸）		農家人口（人）
	農家総数	専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家	
昭和30年	1,345	696	446	203	3,593
昭和40年	1,304	193	606	505	2,738
昭和50年	1,211	120	332	759	1,735
昭和60年	1,075	119	202	754	1,478
平成7年	915	121	182	612	1,228
平成12年	834	107	64	663	1,031
平成17年	827	113	109	605	916
平成22年	702	104	54	544	716

資料：農林業センサス

第1種兼業農家・・・農業を主とする兼業農家
 第2種兼業農家・・・兼業を主とする兼業農家
 （自給的農家を第2種兼業農家に含める。）

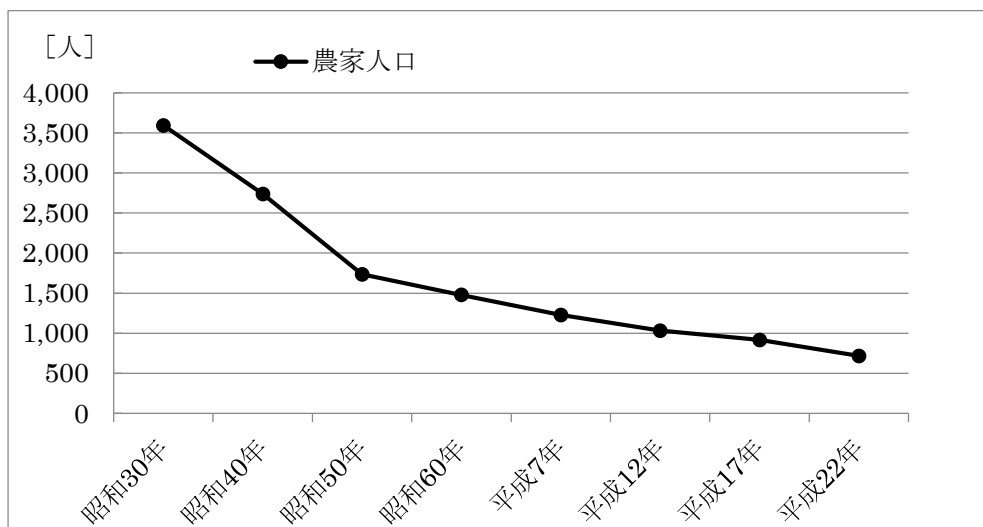


図-8 農家人口の推移

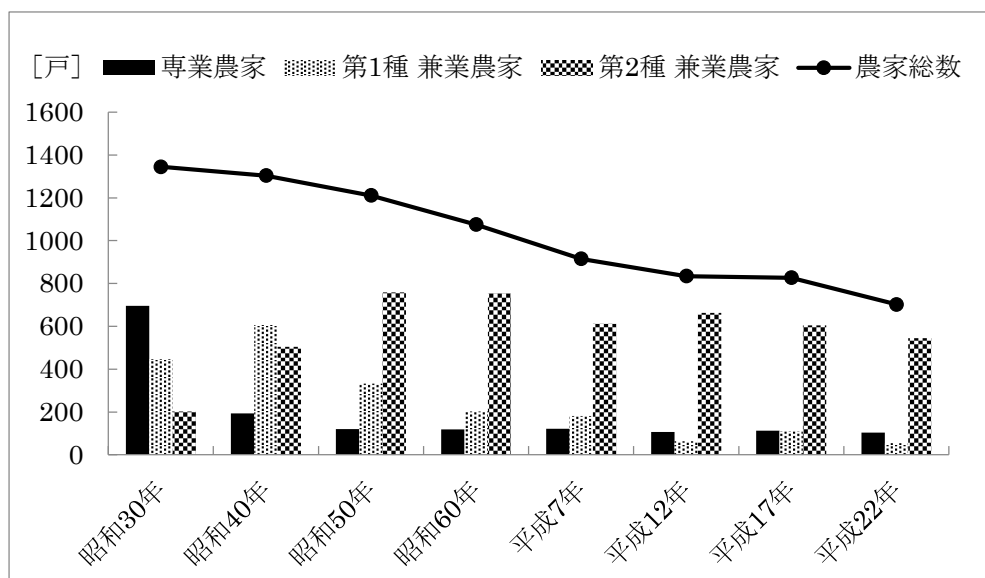


図-9 農家数の推移

(2) 第二次産業（工業）

工業に従事する事業所の数と従業員数の推移を表-8、図-10 に示します。事業所数、従業員数ともに増加してきましたが、近年は減少傾向にあります。

表-8 事業所数と従業員数の推移

年	事業所数	従業員数 (人)
昭和40年	44	457
昭和50年	96	1,409
昭和60年	75	2,182
平成7年	76	2,489
平成12年	82	2,505
平成17年	74	2,536
平成22年	58	2,029

資料：工業統計調査

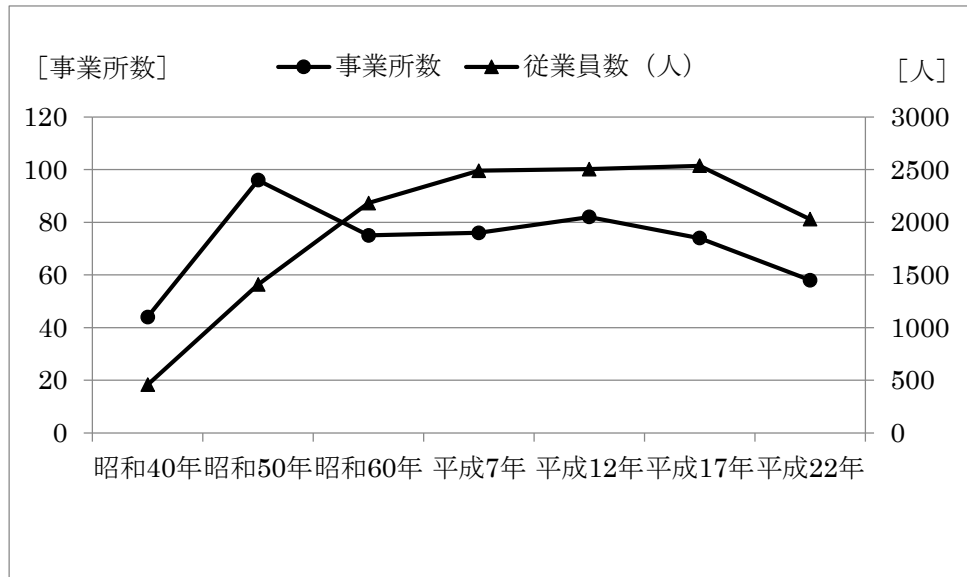


図-10 事業所数と従業員数の推移

(3) 第三次産業（商業）

商店の数と従業員数の推移を表-9、図-11に示します。

商店数は徐々に減少し、従業員数は増加傾向にありましたが、近年では従業員数も減少しています。

表-9 商店数と従業員数の推移

年	商店数	従業員数 (人)
昭和41年	89	195
昭和51年	98	262
昭和60年	97	279
平成6年	95	393
平成11年	85	366
平成14年	80	403
平成19年	75	384

資料：商業統計調査

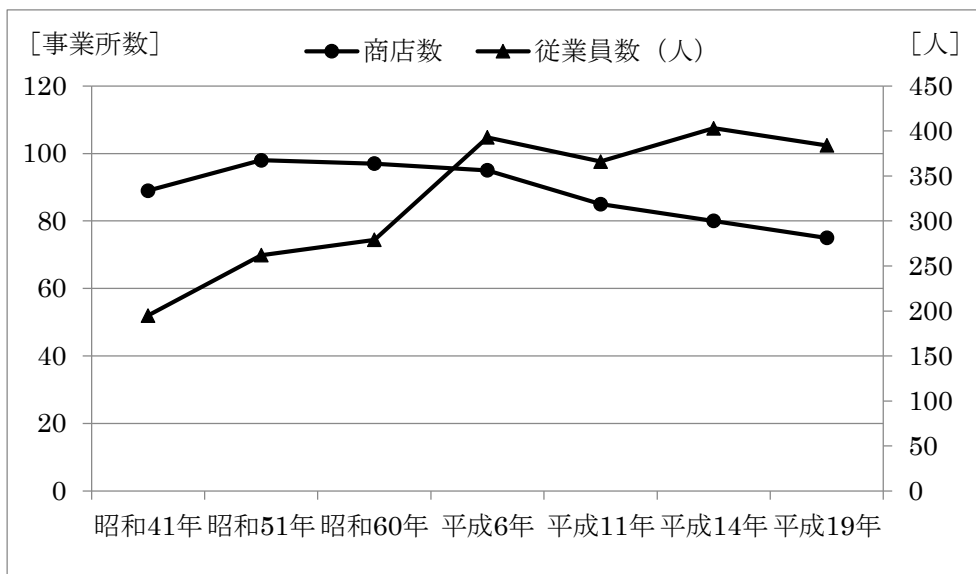


図-11 商店数の従業員数の推移